

第1回議員定数調査特別委員会 要点記録

○開会及び閉会

令和8年6月17日 15時07分～15時55分

○出席議員の氏名

難波 修二	向山 博	佐々木雄三	北山 正一	淀谷 融
向山 博	赤石 勝子	柳谷 要	熊谷 雅幸	永井 浩

○出席した事務局職員

事務局長	津村 智之	庶務係長	及川 拓真
------	-------	------	-------

○協議事項

- ①調査の進め方について
- ②検討する事項（案）

○その他

- ①具体的検討に向けての事前調査
- ②第2回特別委員会

○難波委員長

- ・開会挨拶
- ・協議事項（1）調査の進め方について事務局から説明願う。

○津村局長

- ・①傍聴の取扱②委員会の開催回数③調査内容及び日程について説明

○難波委員長

- ・①傍聴の取扱は、委員長の許可を得て傍聴することができるとなっている。申出があれば認めることとしたい。
- ・会議の概要も要点記録として公開することとしたい。
- ・委員会の開催回数は、7月から8月にかけて数回程度開催し具体的な検討をしていきたい。8月中には調査報告書を決定し9月中旬の定例会本会議で報告。結果によっては条例の審議という予定で進めたい。

○淀谷委員

- ・9月までに結論を出すということか。

○難波委員長

- ・来年が改選期なので 12 月だと遅いと思っている。9 月に結論を出す方向で進めて行きたいと思う。
(全員了承)
- ・(2) 検討する事項案①から⑦まで事務局から説明願う。

○津村局長

- ・(2) 検討する事項案、検討に向けての参考資料①から⑥について説明

○難波委員長

- ・参考資料を基に、どのように考えるか活用いただき、検討委員会を取り進めていきたい。
- ・これからの自治体運営をどうしていくべきかというところが一番中心になるべきではないかなというふうに考えている。それを含めた議員定数のあり方を皆さんでこれから議論していければ良いと思っている。

○熊谷議長

- ・管内の議員定数の動きについて説明
- ・削減ありきではなく、それぞれの思いもあると思うので皆さんでいろいろ話をし
て結論を出していただきたいと思う。

○難波委員長

- ・定数のあり方ということを実を直視していかなければならない時代が来ている。
何年か先を見越した議論をしていきたい。
- ・検討事項も皆さんの方から出していただきたい。持ち帰って皆さんで資料に目を通
していただいて、これ以外の視点についても後日お聞かせいただきたい。
- ・次回以降の会議については、皆さん個人の意見はもちろん大事ですけど、できる
だけ皆さん自身が後援者や地域や団体から意見を聴取をし持ち寄って議論をよ
り実り豊かなものにしていきたいと思う、対応についてお願いしたい。
(全員了承)
- ・第 2 回は 7 月の中下旬ぐらいには開催したいと思っている。7 月 23 日 15 時予
定ということで、よろしいか。
(全員了承)

閉 会